

## ① 制度の概要

県内中小企業者の継続的な賃上げを推進するため、物価高騰に対応しつつ、賃金引上げに取り組む事業者が行う設備導入や人材育成等に要する経費を補助します。国の業務改善助成金と連携し、生産性向上と職場環境の改善を支援するものです。

本コースは国の業務改善助成金（通常コース）の上乗せ支援を目的としています。賃上げ額や要件を満たすことで、上限額が**最大1,600万円**まで引き上げられます。補助金活用には国の業務改善助成金の交付確定通知が必須です。

## ② 支援内容（上乗せコース）

## □ 生産性向上 上乗せコース

国の業務改善助成金（通常コース）の上乗せ支援。国の助成金上限超過額も補助対象。

最大1,600万円

補助率: 10/10 or 4/5以内

## ③ 対象となる取組

## 【上乗せコース（生産性向上）】

- 生産性の向上と労働能率の増進に資する設備投資であること。
- リフト付き車両の導入、自動食器洗浄機の導入。
- 新型の溶接機の導入、アシストスツールの導入など。
- 社会保険労務士への報酬やコンサルタント費用も補助対象。

## ④ 対象者

- 山梨県内に事業場を有する中小企業事業者。
- 定められた期間内に賃金の引上げを行うこと。
- 国の「業務改善助成金」の交付確定通知を受けていること（必須）。
- 解雇等の不交付要件に該当しないこと。

## ⑤ 補足事項

- 要件を満たしても審査があり必ずもらえるわけではありません。
- 採択後、改めて交付申請を行い事業開始となります。
- 原則、事業終了後の後払い（清算払い）です。
- 公募から採択まで数か月かかる点にご注意ください。

## ⑥ 採択率向上のポイント

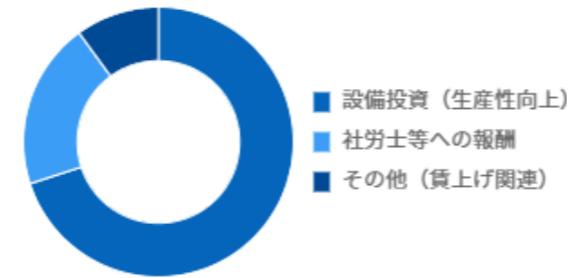
- 国の業務改善助成金との**明確な連携戦略**を提示すること。
- 賃上げは国の要件を最低限とし、**県補助金の上乗せ**で差別化を図る。
- 設備投資が**生産性向上**に直結することを具体的に記述する。
- 申請するコースの**要件適合性**を十分に確認・証明すること。
- 専門家（社労士等）のサポートを受け、確実な申請を行うべき。

## ⑦ 戰略的分析（上乗せコース）

## 【上乗せコース活用の戦略】

- 国の業務改善助成金と**セットで申請**し、より高額な補助を狙う。
- 国の要件と県の要件の両方を満たす**確実な投資計画**を策定する。
- 賃上げ後の最低賃金を**早期に決定**し、計画に反映させること。
- 国の助成金上限額を超過する部分も支援されるのが最大の利点。

## ⑧ 想定される投資経費比率



上乗せコースでの補助対象経費の想定される比率。  
生産性向上に資する設備投資が最も重要となる。

## ⑨ 想定される活用事例と分野

活動分野	代表的な取組例
介護・福祉	入浴介助負担を軽減するリフト機器の導入。
製造業	省人化に繋がる溶接ロボットやCADソフトの導入。
宿泊・飲食	食洗機や自動配膳ロボットの導入による効率化。

## ⑩ 専門家活用のススメ

- **社会保険労務士**: 国の業務改善助成金を含めた**賃上げ要件の確実な達成**。
- **中小企業診断士**: **生産性向上**に資する設備投資の**事業計画書作成**。
- **行政書士**: 複雑な**交付申請書**等の**書類作成**と提出手続きの代行。

## ⑪ 必要書類とチェックポイント

提出書類	チェックポイント
交付申請書一式	<ul style="list-style-type: none"><li>□ <b>賃上げ実施時期</b>、引上げ後の賃金水準の記載を。</li><li>□ 補助対象経費の積算根拠を明確にすること。</li><li>□ 国の業務改善助成金の<b>交付確定通知書の写し</b>。</li></ul>
事業計画書	<ul style="list-style-type: none"><li>□ 導入設備による<b>生産性向上</b>効果を具体的に数値化。</li><li>□ 国の助成金と県の補助金の関係を明確に記載。</li><li>□ 過去に本制度を受けている場合は実績報告書。</li></ul>
見積書・納品書	<ul style="list-style-type: none"><li>□ 補助対象経費の支出済額がわかる書類を用意。</li><li>□ 国の<b>業務改善助成金</b>対象経費の支出済額。</li><li>□ 社会保険労務士への報酬に係る請求書。</li></ul>
その他添付書類	<ul style="list-style-type: none"><li>□ 法人登記簿謄本、直近の<b>決算書</b>など。</li><li>□ 税務署への<b>最低賃金引上げ届出書</b>の写し。</li><li>□ キャリアアップ助成金等の<b>支給決定通知書</b>（上限額拡大用）。</li></ul>

## ⑫ 申請スケジュール（上乗せコース）

## ● 事前準備期間

- ・GビズIDの取得（必須ではないが推奨）。
- ・国の「業務改善助成金」の交付申請準備。

## ● 公募期間（上乗せコース）

令和7年4月1日（火）～2026年2月10日（火）

- ・国の**業務改善助成金**の交付額確定通知を受けて申請。

## ● 審査期間

申請受付後、順次審査を実施。

## ● 交付決定・事業実施期間

- 交付決定日～令和8年2月10日まで  
・事業完了・実績報告は**令和8年2月10日**までに必須。

## ⑬ 問い合わせ

## 制度詳細

詳細な手続きや公募要項は必ず制度詳細ページをご確認ください。  
[https://www.pref.yamanashi.jp/hataraku/chinginhikiage\\_hojokinsei.html](https://www.pref.yamanashi.jp/hataraku/chinginhikiage_hojokinsei.html)

## お問い合わせ

山梨県総合県民支援局働く人・働き方支援課  
担当: 働き方改革推進担当  
住所: 〒400-8501 甲府市丸の内1-6-1  
電話番号: 055(223)1561